

機能性フレキシブルとインクジェット技術分科会

本分科会のポイント

- プリントッド・エレクトロニクス技術でものづくり革新を目指す。
インクジェット技術、印刷・成形工法による大気中での連続製造を目指す。
- 機能性を有する印刷・塗付工法デバイスをSDGs・カーボンニュートラルにむけ量産できるプロセス技術の具現化指針を提案する。

本分科会のねらい

- インクジェット技術のオープンイノベーション
 - ・機能性インクへの対応、高粘度・高耐溶剤性・微細素材含有 等
 - ・新規適用分野開拓
 - ・インクジェット工法では、ヘッド・材料・装置・デバイス構造など、総じてこれらのプロセス制御工法を俯瞰する技術者が要求されます。総合的に考えられる場を提供します。
- SDGs・カーボンニュートラル・素材積層工法・半導体工法に関する最新技術動向を共有する。

活 動 内 容

- インクジェットによるプリントッドエレクトロニクス技術に関する最新技術情報
- 非接触製造/デジタル製造という特徴を生かした製造技術に関する情報、センサー関連技術などを議論
- 非エレクトロニクス系(生体組織、バイオ・検査チップ、食玩印刷、錠剤印刷)技術の情報共有
- インクジェットを用いた製造関連、有機材料、バイオ関連技術等の見学会の企画

第1回 機能性フレキシブルとインクジェット技術分科会

Web開催: Microsoft Teamsによる会議

日時: 8月初旬

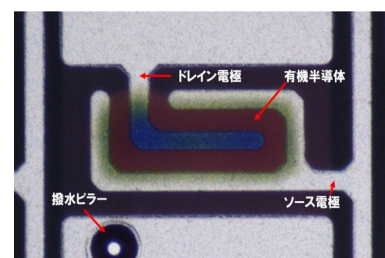
- ◆ 高粘度・高耐溶剤性・微細素材含有に対応する最新インクジェットヘッドの状況
- ◆ 全個体電池と競合技術に関する将来展望



第2回 機能性フレキシブルとインクジェット技術分科会

日時: 11月中旬

- ◆ 電池産業の競争力強化
生産基盤強化・上流資源確保・研究開発イノベーション
- ◆ ペブロスカイト太陽電池・リチウム電池に関する講演



有機半導体、撥液ピラーの
オンデマンドデジタル印刷

第3回 機能性フレキシブルとインクジェット技術分科会

日時: 2月中旬

- ◆ 半導体製造とインクジェット工法の関わり
- ◆ 光触媒・白金電極膜シート 他

センシングシステム研究センター

渡邊 雄一<yuichi.watanabe@aist.go.jp>

山崎 智博<yamazaki.tomohiro@y-drive.biz> 西 眞一<248shinichi.nishi@gmail.com>

国立研究開発法人

産業技術総合研究所